
今でもあなたが好きです

なつき

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

今でもあなたが好きです

【ΖΖコード】

Ζ5509A

【作者名】

なつわ

【あらすじ】

主人公のしほみがメル友として知り合った男のえいすけと恋をします。しほみにとつてのえいすけを描きます。

プロローグ・第一章* 出会い

『プロローグ』

『しーちゃんーひとみーー早く起きなさいーーー部活遅刻よー』

ンッ…もう朝かあ…

目開かなによおお

お母さんの焦らす声で夢の世界から8月の朝に連れ戻された…いや、まだ

眠気が覚めない…

あと5分だけええ…

ガチャツツ！

『まーーー早く起きて起きてーーー7時起きなよーーー』

お母さんが部屋までやってきた

『はあーーーーーーー』

仕方なく上半身を起してしながら返事をした

朝から蝉がうるさいなあ……

暑い夏休み……

今日も平凡な一日が始まろうとしていた

私の名前はこしだしほみ石田志穂美

年は16歳

高校2年生

彼氏なし！

バレー部に所属

夏休みなので授業はないがほぼ毎日部活があるため学校へいかなければいけない

バレーは小2からしているから苦ではない
むしろバレーが大好きで、一応キャプテンです……

今日も朝8時30分から練習があるため、お母さんから起しそれ渉々準備をはじめる

あー……

さつきお母さんが呼んでたシホともう一人の姉妹は、シホの
一つ上の妹

超生意気のね（、3、）――！

ヒトノも同じ高校のバレー部だから一緒に起きなきゃなのこれ…

どんなに起こうしても起きなこやつ…汗

最後は置いていくからと脅しで起きるんだけど、寝起きが悪いから
恐い！笑

こうこうと、今日も一日平凡な夏休みを過ごすだろうと軽い気持
ちでヒトノと家を出た

ある出会いがあるなんて思いもしなかったな…朝は

《第一章*出会い》

今日は一段と暑いなあ

学校へはバスで行ったり、お母さんが送つてくれたりする

今日はバスで行くためシホとヒトノはバス停に向かった

会話は特になし…汗

まあ、こつものこと

正直仲が悪い

朝は機嫌も悪い…ヒトミ

年頃だし年子だしそこまで気にしてはいなけれどね

確か反抗期つてやつだよね

一応シホの妹だから喧嘩しても可愛いところがある

そんなこんなで、バス停に着いたがすぐにバスが来た

シホとヒトミ以外にも部活に行く他の生徒や、普通のお姉さんもいた

バスのドアが開きゅうくじと乗り込む

席に座りボーッと窓の外を眺めていた

そして同時にあることを考えていた

彼氏…欲しいなあ

でもシホは可愛くないし、好きな人もいない

過去に付き合つた人は居たよ

しかも年上で2年くらい付き合つた！

別れた原因は…

いつも一緒に好きなのか気持ちが分からなくなつた

だからシホから別れを切り出したら相手も理解してくれて納得したうえで別れた

まあ、有りがちな別れ方だつたと思う

後悔や未練はないし

そして今現在

なぜかふと彼氏が欲しいなつて、行きのバスの中で思つた
気になる人すらいないのにね…いきなりは無理だね

そういうことを考えていたの

あるバス停から同じバレー部の親友のアカネが乗ってきた

『しつほー おっはー!』

『アカネっち、おはよーー今日暑くないー!?』

『ぱり暑いーー(- - -) 練習汗かくねー…』

『うん、最悪だああー。まあがんばろーやー』

『 もう一…』

そんな会話をしながらバスは学校前のバス停に着いた

部室へ向かう途中、職員室から声がした

『 しー…』

我がバーー部監督＆体育の土山先生だった

あだ名は ツツチー
めちゃ厳しいけど楽しい先生で嫌いではなかつた

『 はこ…、お早よひります』

『 今日先生会議あるから自主練習な…』

『 はあ…、』

『 時間あつたら顔だすからよろしくな』

『 わつかりましたー…じやあ失礼しまーす』

やつとりを終えるとツツチーは職員室の奥へと行った

わあーいわあーい
自主練だつてやあー

軽めにして帰るつ
たまには休養休養！

てなわけで1時間程度の軽い練習をしたシホとアカネつちは、そのまま帰ることにした

『ただいまあー！あちこなああああー（ - - - ）』

家に帰つて冷たい麦茶を「ツップにつぎー」気飲み！

生き返る～

クーラーにもスイッチをいれ最高な一時を満喫中

今家にはシホ以外誰もいないみたい

別に気にしないけどね

ちよつといいでシホの家と家族を紹介します

シホの家は実は島にあって、シホは島育ちなのでーす

緑の山々と青い海に囲まれたこの島で生活してるの

家族は…お母さん、お父さん、お兄ちゃん、妹、お婆ちゃん、犬のジユンと遊ぶやんです

でもシホが小4の時に親離婚しちゃつて…

もとは島生まれじゃないんだけどお母さんの実家のいり、お母さんと妹とシホの3人は引っ越ししてきたの

だからお父さんとお兄ちゃんとは別々に暮らしてる

もう約7年経つから平氣

つまり「せせお母さんの実家で、おばあちゃんもここの

お爺ちゃんは前に「へなつたらしく

女4人で頑張つてしまーす！

そーして何をしようかなあ
暇だなあ

山積みの宿題…バス！
部屋の片付けもやる気なし！

はあー何しようかなあ

!!!

メル友作ろうかなあ
夏休み暇だし！

シホ的におもしろければいいから暇つぶしに相手なる人欲しいなあ
ただの思い付きで携帯電話を手に持ち、メル友サイトを探しはじめた

そして発見！

ドキドキワクワクしながらサイトを見ていた

最新投稿掲示板

ここかな??

ボタンを押すと画面が変わり、下へ進と

気になつた人へメールしてみよつ アドレス非公開で安全だよ

と書かれていて、その下からはメル友を募集している書き込みが表
示されていた

よお～し探すぞ

誰にしようかな～（＝＝）

なおき

17歳高2です(・・) 可愛い子とメールしたいな [写メとプロフ付きでメールくだれ] まつてゐるよ

いやいやー

可愛いないし[写メ... NGだなあ

純平

暇な女の子いたらメールしない?下ネタOKの子がいいな (^o^)ノまつてまーす

問題外だね...

NG! NG! NG! NG! NG! NG!

あきら

こんにちわ 17歳です!暇なんでメル友欲しい(○^○^○) 顔
はわるくないと想つよ バレーやつてます よりしく!

!!!
この人としたい!

直感だつた

バレーで書いてあったのも理由かもしねない

でも読んだ瞬間にこの人とメールしたいなって思ったの

わざわざサイト内から自分のアドレスを書いてメールを送つてみた

【こんにちわ 初めまして（＝＝）しほみと言います タメでしほもバレー部だよー良かつたら暇だしメル友になりませんか？（↙＼）】

送つわやつた…！

えいじょおおー！

返事くるかな……

ベッドに座り本を読みながら待つこととした

約20分後 -

チヤラリバー

あ！来たかな？

急いで受信メールのボックスを開いた

受信・未登録者

【こんなにちわ！返事遅くなつて、ごメンね（^o^・）しほみちやん
て珍しい名前だね 僕の本名は栄介です！】

えいすけ…君があ
しほみ…ちゃん！？
ちゃんト力恥ずかしいなあ～

あ、返事しなきやー！

送信者：しほみ

【返事ありがとうございます…えいすけ君…】
【どうに住んでるの？しほみは長崎だよ】

チヤラリワード

受信者・えいすけ

【仲良くなるううね 僕は広島だよ～長崎なんだ？九州行ってみたい
な（^へ^）しほみちゃんはバレーどれくらいやつてるの？】

広島なんだ

戦争つながりだあ～

送信者・しほみ

【広島なら九州までそんな遠くないから行けると思つよ しほは小
4からバレーしてる えいすけ君は？】

チャラリバー

受信・えいすけ

【もし行く機会があれば行つてみたいな（*へーへー*）小4なら俺
と一緒にバレー楽しいよねーー】

こんな感じで、えいすけ、とメル友になつた

そして、これはメル友という形でのえいすけとの出会いだった

第一章* 誘い

『第2章* 誘い』

えいすけとメル友になつた

メールのやり取りを通してわかつたこと

後藤栄介

広島住み

17歳高校2年生

バレーボール部

彼女なし

彼女いないんだあ：？

いたらメル友なんて募集しないかあ！！

メールしてる感じだと優しくて楽しい人

でもメールは文字だしあまり本人のことはわからないよね

でも印象は良かつた

じゃあシホはどう思われたかな…？メル友としてやっていけるかな？

そんな不安が生まれてきた

そんなことを思つてた時だつた

チャラララー

受信・えいすけ

【もしよかつたら今夜電話してみない?】

突然の誘い…?

どうしよう…

だつて今日知り合つてまだメールしかしてないのに…

もしかして軽い人なのかな…?

しほは不安になつた

その反面、えいすけを知るきつかけになるかもしけない…といつ思い

があつた

しほは電話をしてみることに決めた！

送信・しほみ

【緊張して話せるかわからないけどここよ】

会うわけじゃないし電話へりここよ

仲良くなれるかもしねないし！

前向きに考えてこいつ！

チャラララー

受信・えいすけ

【じゅあ 8時、元気いい？】

8時かあ～

送信：しほみ

【（ひさし、） いいよ ビタからかける。】

チャラララー

受信：えいすけ

【俺から言いだしたから俺がかけますよん！じゃあかける前にまたメールするね】

送信：しほみ

【はい 待ってます またね】

【ひさしへ電話の約束をして一回メールは終わった

結構たくさんメールしたからかすでに夕方5時をすぎていた

考えてみれば男の人と電話なんて、学校の友達でさえ急用じゃなきゃしないのに一体何を話せばいいんだろ…？？

シホの頭の中はえいすけと電話をする」とでこつぱいだった

チャララララー

シホはビクッと反応してしまった

えいすけ君かな…？

メールの送り主をみて落胆

受信：ヒトミ

【お姉ちゃん雨降ってるからバス停まで傘おねがい】

ヒトミかよ！

気付けば雨が降り始めていた

シホ何期待してんの…こっちを見つめる枕元のパーさんのぬいぐるみがそう言つているように思えた

気を取り直してヒトミの傘を持ちバス停へちょっと無意識で向かった

『おーーー・お姉ちゃんこいつー・こいつー・』

ヒトミがバス停の脇からタオルをかぶつて出てきた

『はい、傘』

『あらがとーでも遅いからぬれちゃつたよーー・』

『こつ…

本当にこの生意気な妹の姉ですかと自問したくなるよ

そういえば雨は久しぶりだなあ

たまには雨がなきゃね

夏の雨はむんむんするけど嫌いじゃない

『あー、帰りつか』

『お姉ちゃん、手ブラならひとつもってー・』

本当に… じいつけ…
しかたないなあ もう…!

『はいはーい』

仕方なくヒトミがもつてこいる荷物を一つ持ち、家へ帰りはじめた

夏なら夕方6時ごろでもまだ明るいはずなのに今日は雨だからか、
薄暗い

ヒトミの前を歩きながら空を見上げて思った

そしてえいすけと電話することを思い出した

再び緊張しはじめるシホ

視線を前に戻した

歩くペースが自然と早くなつた

帰つたらご飯だから食べてお風呂入つたら7時半頃かなあ…

つてことは30分くらい余裕できるから…

ところのよつな」ことを考えてこるつむりに家へと着いた

軽い気持ちで暇つぶしのタメにメール友をつくるだけのつもりだった
のに…

まさか知り合いつてその日に電話の誘いを受けるなんて予想外の展開
だった

電話があ…

えいすけ君と電話…

会つたこともない人

どんな声なんだろう

考えれば考えるほどえいすけのことが気になってしまつ

ただ電話の誘いをつけただけ

普通に楽しく話せればいいか

シホその悪ひ」と云ふ

この時はまだこの先のことなんて考えもしなかつた

むしろ考へることなんてできなかつた

ただのメル友としてしか意識してなかつたから当たり前だよね

しかし、あのメル友サイトからえいすけを選び、えいすけからの電話の誘いを受けたあの瞬間から、シホの新しい恋は始まるのでした

そんなことも知らず、ただ緊張をしたシホは家のドアに手をのばした

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5509a/>

今でもあなたが好きです

2010年11月23日06時52分発行